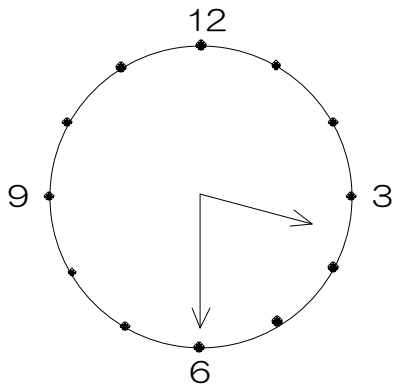
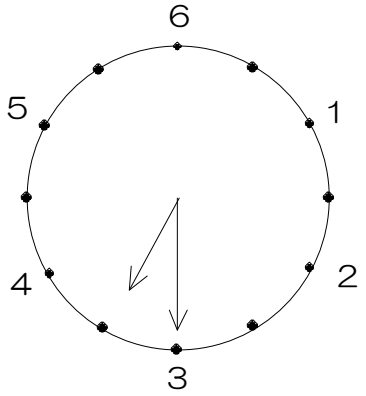
算数オンライン塾 10 月 3 日の問題　―時計の問題―

通常の時計Ａと特別な時計Ｂがあります。通常の時計の短針は１２時間で１回転しますが、特別な時計Ｂの短針は６時間で１回転します。またどちらの時計も長針は１時間で１回転します。



時計Ａ



時計Ｂ

図で、０時から 12 時までの間では、時計Ａは３時 30 分を表し、時計Ｂは３時 30 分と９時 30 分を表します。このとき次の各問いに答えなさい。

（１）３時 40 分のとき、時計Ｂの長針と短針の作る角度を求めなさい。ただし、角度は 180°より小さい角度を答えなさい。

（２）４時から５時の間で、時計Ａの長針と短針が重なった時、時計Ｂの長針と短針が作る角度を求めなさい。ただし、角度は 180°より小さい角度を答えなさい。

（３）６時から７時の間で、時計Ａと時計Ｂの長針と短針の作る角度が同じになるのは、６時何分ですか。すべて求めなさい。

（式と考え方）

(1)		(2)		(3)	